

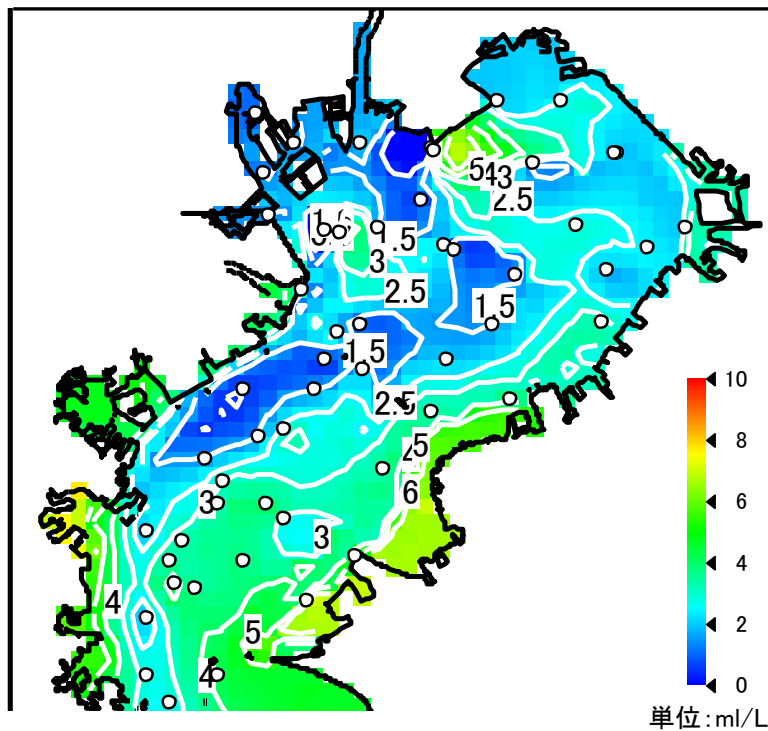
貧酸素水塊速報 (2017年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 ○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 ○ 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (国) 国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成29年9月19～20日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

9月17～18日に通過した台風18号による強い南風の影響で、貧酸素水塊の分布域は南西方向に移動し、現在は内湾中央～横浜港沖にみられています。また、依然として底層DOが1.5mL/Lを下回る水塊が局所的に認められます。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30～40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	